

平成 21 年 3 月 24 日

**財団法人横浜企業経営支援財団(IDEC)  
東海大学、モンクット王ラカバン工科大(KMITL)と  
国際的な産学官連携に関する基本協定を締結**

**IDEC 国際産学官連携  
第 1 号!**

財団法人横浜企業経営支援財団（理事長：清水利光）IDEC は、2007 年 10 月に横浜市外大学として初めて、東海大学（所在地：神奈川県平塚市北金目 1117、学長：松前達郎）と戦略的業務提携を締結いたしました。この度、IDEC、東海大学およびタイ国のモンクット王ラカバン工科大学（King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang / 略称：KMITL、所在地：タイ王国バンコク市ラカバン、学長：キッティ・ティラセート）の三者で、**国際的な産学官連携を円滑に実施することを目的とする基本協定を締結することになり、本日、東海大学において調印式を執り行いました。**

<調印式>

日 時：2009 年 3 月 24 日（火）11：00～11：30

場 所：東海大学湘南キャンパス 4 号館 3 階 2A 会議室

（所在地：神奈川県平塚市北金目 1117）

出席者：財団法人横浜企業経営支援財団 理事長 清水利光

東海大学 学長 松前達郎

タイ国大使館 経済投資事務所・タイ投資委員会 BOI（Board of Investment）

公使 チョークディー・ゲーウセーン

<KMITL 学生のインターンシップ受入企業>

住友重機械モダン株式会社

昭和精工株式会社

他

※出席予定だった、モンクット王ラカバン工科大学 キッティ・ティラセート学長は、昨日の成田空港での事故の影響で来日できなくなりました。

## ■本協定に基づく主な提携内容について

### (1) 横浜地域をコアにした国際的な産学官連携の推進

IDEC は、横浜企業及びタイに進出している横浜企業に対して、東海大学及び KMITL が保有する技術シーズの提供・活用を行なうほか、共同研究の支援、知的財産の流通、新たな技術開発等を促進することにより、今回の協定に基づく活動を国際的な産学官連携のモデル事業として推進します。

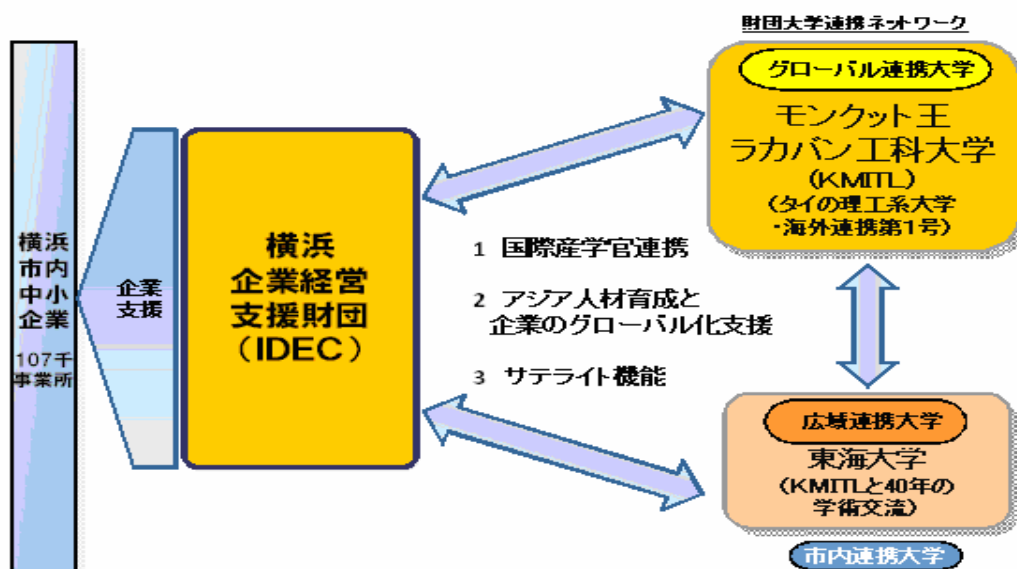
### (2) 産学官によるアジア人材の育成支援と横浜企業のグローバル化支援

IDEC と東海大学の連携により、KMITL 学生の横浜企業及びタイに進出している横浜企業へのインターンシップ受け入れ支援を実施します。また両者では、KMITL の International College (社会人コース)「ロジスティクスとサプライ・チェーン・マネジメントコース」等の受講生の日本へのスタディミッション受け入れ支援についても協力して実施していきます。高度な技術や国際業務遂行能力のあるアジアの人材と横浜企業との交流を促進することにより、横浜企業のグローバルなビジネス展開を支援します。

### (3) IDEC が保有する施設及び人材を活用したサテライト機能

IDEC 横浜事務所内に、東海大学及び KMITL の横浜サテライトオフィス機能を持たせることにより、両大学と横浜企業とのアクセスを容易にします。また IDEC は、KMITL 内の東海大学サテライトオフィスを、タイに進出している横浜企業への KMITL 学生のインターンシップ支援や共同研究など産学官連携の拠点として活用します。

## ■本協定に基づく産学官連携スキーム



## ■モンクット王ラカバン工科大学(KMITL)について

モンクット王ラカバン工科大学（KMITL）は、1960年に締結された日本・タイ両国政府間の技術協力協定により設立されたノンタブリ電気通信短期大学（略称：NIT）を前身とする国立大学です。

1971年、NIT及び北バンコク工業専門学校、トンブリ工業専門学校の合併により、モンクット王工科大学（略称：KMIT）を設立、その工学部が1972年にバンコク市ラカバンに移転、現地の建築専門学校を併合することにより、現在のKMITLが設立されました。現在、同大学はタイ国内において教育及び研究分野で先頭に立っており、近年は国内だけでなく海外にもその活動を広げています。

東海大学では、1960年に締結された日本・タイ両国政府間の技術協力協定に基づき、1965年からノンタブリ電気通信短期大学（現KMITL）の学生及び卒業生の受け入れを開始しました。その後も、独立行政法人国際協力機構（略称：JICA）の要請・支援を受け、同大学における大学教育支援活動を積極的に推進してきました。

## ■提携第一号事業

今回の提携に基き、アジア人材の育成支援と横浜企業のグローバル化支援として、本年5月にKMITL学生2名を横浜企業へインターンシップとして受け入れします。

### 受入企業2社

- ・住友重機械モダン株式会社

横浜市港北区新吉田東8-32-16 代表取締役 武市 頼和  
プラスチック押出成形装置製作

- ・昭和精工株式会社

横浜市金沢区福浦1-4-2 代表取締役 木田哲朗  
精密プレス金型の設計・製作

